

質問要旨 各カルチャー施設の一般予約申込期限や支払い期限について、検討を進めた結果、どのような結論が出されたのか。

---

### 答弁要旨

公共施設の利用にあたり、利用当日の申込みや利用当日の使用料の支払いを可能とすることで、施設利用者が、事前に施設を訪れる必要がなくなり、更なる利便性の向上などにつながるものと考えております。

こうしたことから、平成31年度から、利用当日の申込み及び利用当日の使用料の支払いができるよう、今年度予算において予約システムの改修経費を計上し、現在、庁内での調整を進めているところでございます。

以上

光本議員 1002 作成部局 総務局 No.1

質問要旨 どの部署が主となって AI 技術について研究・検討しているのか。また、研究会等に所属・参加している実績はあるのか。

---

### 答弁要旨

議員ご指摘のとおり、AI(エー・アイ)の研究について、4月11日に、本市、丹波市、兵庫県、京都大学大学院、国立情報学研究所及び LINE 株式会社の6団体で協定を締結し、研究をはじめたところでございます。この研究は、コールセンターを中心に人が対応している市民等からの問い合わせ案内業務を、LINE(ライン)の対話機能の中で AI システムを活用する研究であることから、主に情報政策課が所管しております。

本市の AI の研究会への参加については、情報政策課の職員が中核市やシステムベンダーが集まる会合やセミナーに参加し、AI の事例紹介を聞き、意見交換を行うなど情報収集に努めているところでございます。

以上

<岩田副市長答弁>

光本議員 1003 作成部局 教育委員会・経済環境局 No.1

質問要旨 給食センターの配置パターン、市場の冷蔵庫棟の耐震診断結果はいつ頃出るのか。

---

[答弁要旨]

中学校給食につきましては、平成30年1月に策定いたしました基本計画において、給食センター方式により実施し、卸売市場での建設を優先的に検討するとしております。

検討にあたっては、場内事業者への影響を最小限にとどめる必要があることから、比較的、空地のある市場北側での建設を想定しております。

現在、市場敷地の土地境界確定や測量調査を行うとともに、事業費削減や市場への影響度を勘案する中で、業務委託業者により配置パターンの検討作業を進めるほか、冷蔵庫棟の耐震診断業務を含みます業務委託の契約事務の手続きを進めているところでございます。

給食センターの配置パターン、市場の冷蔵庫棟の耐震診断につきましては、ある程度の時間を要しますが、出来るだけ早期に取り組み、概ね、上半期には一定の判断をし、方向性を示してまいりたいと考えております。 以上

(市長答弁)

光本議員 1004 作成部局 企画財政局 No.1

## 質問要旨

市長が自負するこの2期目4年の結果は。

---

## 答弁要旨

3月の代表質疑でもご答弁申しあげましたとおり、退職手当につきましては、給料や期末手当も含めた市長の給与制度全体のあり方についてご議論いただき、退職手当の本則については、それまでの約3380万円を<sup>約</sup>2250万円に引き下げるとした「尼崎市特別職報酬等審議会」の平成24年9月の答申内容を尊重し、現在の水準としているものです。

したがって、私の市長としての実績が手当に反映されるものではありませんが、この4年間の<sup>結</sup> 果  
まずは、市民、事業者の皆様とともに進める市政運営を基本とするなかで、施策評価によるPDCAサイクルの確立を図りながら総合計画に基づくまちづくりを着実に推進してきたこと、質の改革を重視した行財政改革の取組により、実質的な収支均衡予算の編成が達成できたこと。

(次ページに続く)

そのほか、学校の耐震化や空調整備など教育環境の整備や学力の向上、保健福祉センターや医療介護連携支援センターの開設など福祉の質の向上を目指した取り組み、ひったくり件数や駅前放置自転車の大幅な減少。職員改革や地域振興体制充実の基礎となる自治のまちづくり条例の制定などがあげられるかと思えます。

もちろん、これらの多くは市民、事業者の皆様やこのまちに関わる皆様とともに取り組んだ成果であると考えておりますが、いずれにいたしましても、この4年間の取組についての評価については、来る11月の市長選挙で、市民の皆様の判断を仰ぎたいと考えているところでございます。

以上

質問要旨 AI技術の導入に向けた取組みを進めていく  
考えはあるのか。

---

答弁要旨

先ほど申し上げたとおり、現在、問い合わせ案内業務に、AIを活用する研究を進めているところでございまして、この研究の成果により、効果がある場合は、まずは類似業務での適用を検討していきたいと考えております。

いずれにいたしましても、AIの導入には、久保議員からお尋ねのRPAと同様、費用や作業が発生することから、他都市での具体的事例について情報収集し、関係部局と情報を共有しつつ、費用対効果や、他都市と本市の状況の見極め、実用性などを十分検討してまいりたいと考えております。

以上

光本議員 2002 作成部局 経済環境局 No. 1

質問要旨 移設・移動について、どのようなスケジュールで合意を取る考えか。また、合意は教育委員会が取るのか。

---

### 答弁要旨

市場施設の移設・移動については、給食センターの配置パターンに応じ、移設が必要な施設を抽出し、どの場所に移設するのが適切か検討してまいります。

その移設の検討に際しては、経済環境局が施設を利用している市場関係者の聞き取りなどを行い、移設先や移設する施設の状況を十分に把握し、検討を進めてまいります。

市場関係者へは、現在、給食センターの配置を検討している状況や耐震診断等の業務委託業者の選定を行っていることなどを説明したところでございます。

今後、検討状況に応じて、市場関係者に検討内容や考え方などの説明を行うほか、移設に係る協議などを実施し、理解が得られるよう努めてまいります。

以上

質問要旨 卸売業者の公募期間の締切を設定していないのはなぜか。また、今後の市場のあり方を検討する上で、公募期間を定めないのであるか。

---

### 答弁要旨

卸売業者の公募につきましては、予め一定期間を設定して行う方法がございますが、卸売業者としての入場にあたっては、事業シミュレーションを行うなど、その判断には相当の時間を要することが見込まれます。

更に、今後、卸売市場法が改正される見込みであり、市場流通のあり方や卸売業者に係る制度などに変化が生じ、市場を取り巻く状況が大きく変化する可能性があります。

こうした状況の中、公募を実施しているものであり、また、今後の市場のあり方の検討は、公募状況を踏まえる必要があることから、これらの事項について、柔軟に対応し、適宜適切な判断を行えるように、期間設定をせず、随時公募としたものでございます。

以上



質問要旨 給食センターの配置、市場内での配置換え、市場の冷蔵庫の耐震診断、水産卸の選定、今後の市場のあり方は、密接に連動しているが、今後どのように進めるのか。また、今後の市場のあり方の意思決定プロセスはどうか。

---

### 答弁要旨

給食センターの配置や市場内の配置換え等は、密接に関係しており、各々の諸条件を整理し、複合的に検討する必要があります。

具体的には、先ほど説明しましたように、給食センターの配置パターンに応じて、移設が必要な施設を抽出し、また、冷蔵庫棟の耐震診断の結果によっては、施設配置にも影響がありますので、その結果と合わせ、市場の配置換えを検討してまいります。

なお、今後市場のあり方の意思決定プロセスにつきましては、水産物部卸売業者の募集状況を見定めたくうえで、市場運営委員会、市場関係事業者及び庁内関係部署と連携を図りながら、市場の状況や将来予測を踏まえまして、検討を進めてまいります。